

栃木県内の病院から寄せられた  
輸血を受けた患者さんや  
ご家族の方からのメッセージ

ありがとう



献

血

皆様の献血ご協力が、  
患者さんたちの明日をつないでいます。

闘病生活の中、たくさんの方々の善  
意によって救われたと、いよいよ感謝  
しております。これから私達も他の誰  
かの為に献血で役に立てれ  
ばと思っております。



輸血の一滴一滴が、主人の体に落ちて行く  
様を、じっと見つめていると、いつもどけだけ  
たくさんの方々に助けられているのか、この善意  
で、~~お父さん~~お父さんの体が  
今、守られているのだと、本当に感謝して  
おります。もし、この血液が無かったらと  
思うと、ゾッとします。善意の輝く  
笑顔が顔に浮かび、感謝です。  
本当に有難度 ございます。





健康である時は、輸血について

考えていなかったが、家内が「血液

の病気になり治療で輸血として

いすが、血液と言うものは、非常に

大切な事をつくづく考えました。

事故や病気の人には、輸血は

命をつなぐ大切な血液だ、思った。



ベッドに横たれ、点滴の機械から

輸血の一滴一滴の落ちるのを見上げている

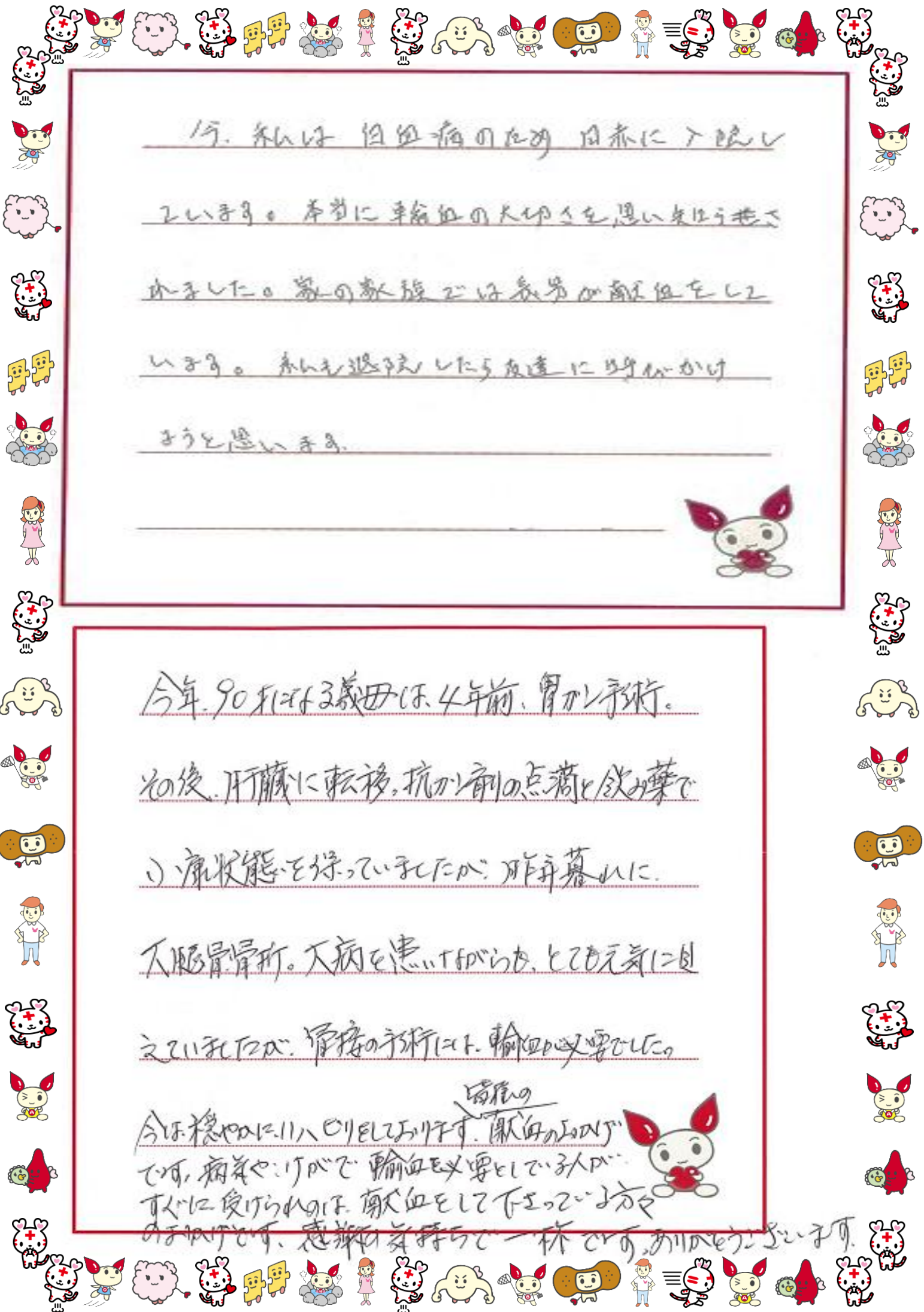
毎日でした。その一滴一滴のくじけもうにたまる程の

心と体を疲れし癒してくれました。おかげで

今は通常の生活ができています。無償の行為に

感謝は止まりません。ありがとうございます。





今、私は白血病のため、日赤に入院し

ています。本当に輸血の大切さを、思い知らされて

きました。家の家族では、お母さんが献血をし

ています。私も退院したら友達に協力かけ

ようと思います。



今年、90対2歳母は、4年前、胃がん手術。

その後、肝臓に転移、抗がん剤の点滴と飲み薬で

回復状態を保っていたが、昨晩暮れに、

大腿骨骨折。大病を患ったからか、とておえきに思

えていたが、骨接の手術は、輸血が必要でした。

今は穏やかに回復して行きます。<sup>骨接の</sup>献血のお願いが  
でき、病室や、ICUで輸血が必要とされた人が  
多くに受けられるのは、献血をして下さっている方々  
のおかげです。感謝の気持ちを一杯でき、お礼を言いたいです。

